

令和3年度 事業計画

1. 基本方針

我が国経済は、感染拡大による経済活動への制約が徐々に薄らぐうえに、東京オリンピック・パラリンピックの開催期待や、ワクチン接種が進んだ国からの世界経済の回復が期待されるなどを背景に、景気の持ち直しは維持されると思われます。しかし、新型コロナウイルスの感染の終息が遅れる中で、感染拡大防止に配慮して経済活動再開のペースは穏やかとなり、ワクチンの開発・接種が進むと期待されるものの、普及に時間がかかる可能性も考えられています。

このような中、当シルバー人材センターを取り巻く環境も楽観視できる状況ではありません。今後も、地域社会の支え手としての役割を十分に認識し、人との繋がりが持てる機会づくりを推進し、これまでに培ってきた豊かな経験や知識、持てる技量等を遺憾なく発揮し、市民から信頼されるシルバー人材センターであり続けることが重要であり、益々多様化する時代の要請に的確に応えながら、会員と役職員が一丸となって、取り組んでまいります。

2. 基本計画

- (1) 就業機会の確保
- (2) 会員の入会促進
- (3) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業(シルバー労働者派遣事業)
- (4) 普及啓発活動の推進
- (5) 安全・適正就業と健康管理
- (6) 関係機関団体との連携

3. 実施計画

(1) 就業機会の確保

就業機会の確保は、シルバー事業の根幹であります。受託件数及び契約金額は、社会経済状況等の変化に大きく左右されますが、継続契約者及びリピーターを大切にしながら、新たな発注者の開拓に取り組みます。

- ① 一般家庭に新聞折り込みチラシを配布
- ② 市広報誌への記事掲載
- ③ 就業開拓部会員による、賛助会員への就業機会の拡大支援
- ④ 会員による「一人一仕事開拓活動」
- ⑤ 過去の発注者への訪問活動
- ⑥ 女性会員が魅力を感じる職域拡大支援

(2) 会員の入会促進

会員の増強は、厳しい環境にありますが、会員のロコミ勧誘、夫婦等の入会促進、チラシ・パンフレットの配布、各関係機関誌を通して啓蒙宣伝に努め、就業意欲のある方への入会促進を図り、女性会員に適した事業を取り入れながら入会促進につなげます。

- ①いきいきシニアクラブスポーツ大会に出向きパンフレットを配布
- ②新聞折り込みチラシを活用した会員募集
- ③「会員一人が一人の会員獲得運動」の展開
- ④退会防止に向けた取り組み強化(ゴールド会員への移行等)

(3) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

多様な働き方の選択肢と就業機会の拡大に向けて、「請負・委任」になじまない、発注者である企業等の指揮命令による就業又は社員との混在就業も可能な派遣事業をさらに促進します。

(4) 普及啓発活動の推進

シルバー人材センター事業の仕組み、事業内容について広く市民に周知し、就業機会の拡大を図ることを目的とし理解と協力を得るため様々な機会を通じて普及啓発活動を推進します。

- ①「シルバー越前市」を発行し、市内全戸配布
- ②奉仕活動の実施
- ③親子体験学習の実施
- ④女性部会を中心とした施設慰問
- ⑤三世代交流事業「一緒に遊ぼう」の実施
- ⑥会員ふれあい作品展(趣味の作品展示)
- ⑦シルバーショップ「ある座」の活用

(5) 安全・適正就業と健康管理

シルバー人材センターは、安全適正就業が基本であり、事故防止あるいは安全及び健康管理に対する会員の意識の向上を図るため周知啓発に努めます。また、随時最新情報の提供に努めます。

- ①「安全だより」の発行
- ②市と連携し、健康診断の積極的受診と健康管理
- ③県シ連合、安全・適正就業委員会による安全パトロール
- ④安全・適正就業講習会の開催

(6) 関係機関団体との連携

各関係機関並びに福井県シルバー人材センター連合、県下シルバー人材センターと連携を密にして情報収集に努めます。

- ①全シ協・北シ協・県連合が行う事業への参加
- ②福井県シルバー人材センター連合が実施する高齢者活躍人材確保育成事業の技能講習に取組み協力